

# 輪中 開拓

編集発行  
 安八郡輪之内中学校  
 P T A 会報委員会  
 題字 山田 義雄  
 印刷 (株)ダイキユー



浅草寺

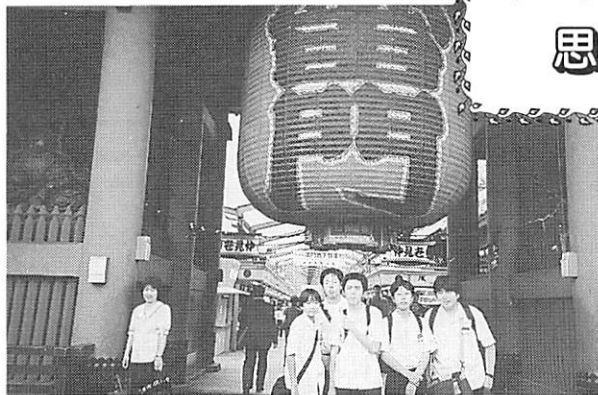


東京ディズニーランド

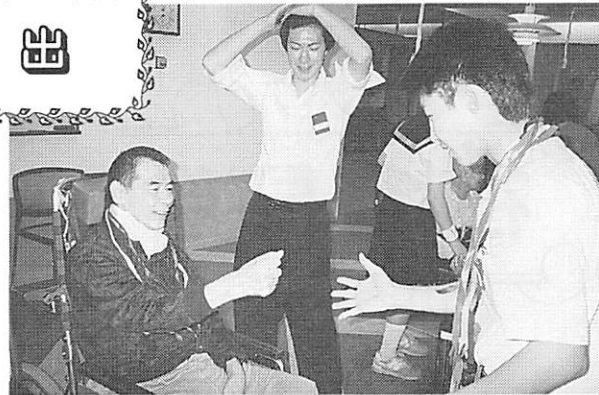
## 修学旅行

6/27(火)~6/29(木)

## 思い出



雷門



福祉体験

### ＝ 修学旅行行程表 ＝

☆1日目(6月27日)

学校 → 東京駅 → 東京ディズニーランド → ホテルポポロ東京(泊)

☆2日目(6月28日)

ホテル → 東京都内班別研修 → ホテルポポロ東京(泊)

☆3日目(6月29日)

ホテル → 国会議事堂 → 学級別都内研修 → 浅草 → 東京駅 → 学校着

今年の修学旅行では、二日目の班別研修の中に、福祉施設訪問をとり入れました。日本の高齢化社会の問題に目を向けた活動として期待していました。

当日はあいにくの悪天候でしたが、どの班もびしょぬれになりながらも各施設を訪問し、貴重な体験をさせて頂くことができました。私が行った大田区の老人ホームでは、日本一の設備を誇る施設でしたが、二十四人のお年寄りとのふれあいをゲーム等を通して行うことができました。生徒達が老人の方とほおを合わせる場面もあり、お年寄りのやさしさに生徒のやさしい心が引き出されていくような感じを受けました。

この日の私達のために、忙しい中、時間をさいて準備していただいた施設の方々や入所されているみなさんに対し、感謝の気持ちで一杯になりました。

そして、なによりこの修学旅行に三年生全員が参加できたことが一番の喜びとなりました。

### 福祉施設訪問から感じたこと

学年主任 名 和 邦 博



### 思い出が

## あふれた修学旅行

三年一組 浅野 旭弘

僕はこの修学旅行で、集団行動の難しさ、まとまることの大切さ、そして、まとまったときの楽しさを学びました。準備や出発式、解散式の打ち合わせはとてみたいへんだったけど、終わってみるとつらい思い出も楽しい思い出となって残りました。



### 修学旅行

三年三組 田中 雄美

今年から取り入れられた福祉施設の見学では、今までに体験できなかったことや、障害者の人達に対して、差別的な感じで見えていたことが、接していく内にその様な意識を、徐々にうち消す事が出来ました。障害者の人達から私達にはない大切な何かを教えられた気がします。三組の成長にいかしたいです。



### MY BEST MEMORIES

三年二組 黒田 英樹

待ちに待った修学旅行。三日間がとても楽しく、早く過ぎていきました。東京には、初めて見るものや、生で見えて感動したのもたくさんありました。学年全体の目標も達成できたと思ふし、時間にも意識して行動できました。僕たちは、確実に一歩階段をのぼることができたと思います。

## 社会見学

岐阜市歴史博物館（一年生）



名古屋リサイクル推進センター（二年生）



### 岐阜の名所見学

一年一組 加藤 由梨

私たちは、岐阜市へ見学に行きました。雨の中とてもつらかったけどグループの子と協力してルールなどをしっかりと守り時間に厳しく行動できました。

そして、岐阜城では、いろいろな物がたくさんかざってありました。同じ岐阜県に住んでいるけど知らなかった名所などがたくさんわかりました。



### 協力しあえた社会見学

二年二組 山中 優佳

私達の班は、一人一人がばらばらでしたが、見学場所である名古屋につくと、班が一つにまとまり、リードし、自分のやるべきことをきちんとはたせ、とても、楽しく見学できました。そして、協力や楽しいだけでなく、班の仲間のいい所を、多く見つけられたことがとてもよかったです。

### 伸樹祭を終えて

生徒会長 浅野 惠理

今回の伸樹祭のスローガンは、「陸橋く次のために〜」でした。当日までには、どのクラスも問題が、多々出てきたと思います。が、その問題を乗り越えてきたからこそ、どのクラスも素晴らしい歌声と、工夫された発表でした。また、この行事をはじめとし、これから行われるいろいろな行事も、今回の伸樹祭の成果を充分に発揮して、本当の成功と言えると思います。これからも、私たちは、伸樹のように成長し続けるでしょう。

歌声委員長 安藤 友美

新しい学年、クラスになって一番はじめの行事である伸樹祭。短い準備期間を経て各クラスそれぞれの思いを持ちながら本番にのぞみました。

クラスがまとまらなかつたり呼びかけに答えてくれなかつたりで苦労したこともあつたでしょう。しかし、そんな時こそ仲間の大切さを感じることができたのではないのでしょうか。

それを忘れずに、体育大会、音楽祭などに取り組めるといいですね。がんばりましょう。

# 伸樹祭

スローガン “陸橋” ~次へのために~



### 初めての伸樹祭

一年 田中 晴佳

私は歌声委員としてみんなの発表がうまくいくようにたくさん努力をしました。はじめのころはみんな発表会をするという意識がなく、とてもではないけれどいい歌声とは言えませんでした。でも日が近づいてくるにつれみんなも真剣にとりくんでくれました。伸樹祭では、いい歌声が出せ、成功することができてうれしく思います。

### 伸樹祭を終えて

二年 大橋 美帆

伸樹祭で歌声委員をやつてよかった。みんな一人一人一生懸命やつてくれたから。朝の練習で、私たちが注意しても、うしろにもたれて全く歌おうとしなかつた。こんな様子で本当に全校の前で歌えるのかなど不安になった。学級会でみんなと話し合つてみんなの心の思いを聞いた。だんだん学級の心が一つになっていったのか声が『グツ』と大きくなった。私自身一年生のときより歌に思いを込めて歌えてよかつた。

### 最高のものを求めて

三年一組 浅野 好栄

いいものにする。はじめは皆そんな意識がなかつたと思います。それは毎日の歌声から分かりました。しかし、話し合いの場をもつてからの皆の姿は、それまでとは全く違うものでした。当日、私達は最高の姿を見てもらうことができました。でもまだまだこれからのなのです。

### 伸樹祭を通して

三年二組 伊藤明日香

練習では、いろいろな問題がありました。本番では、みんなのクラスへの思いがすごく、伝わったと思います。それは、自分達のクラスを見つめ直す事ができ、成長できたことや、できた伸樹祭だったと言えると思います。

### 伸樹祭から

三年三組 伊藤 良

今回の伸樹祭を通して僕たちのクラスに目標ができました。それは、一致団結です。伸樹祭ではその力を充分に発揮できませんでした。だからこれからの課題は、何事にも『力の限りゴーゴー』です。そうすれば次の行事である体育祭はさらに向上していけると思います。



自転車点検結果報告

自転車点検表(250台)

不良箇所	1年	2年	3年	合計
1 ブレーキ(前・後、ワイヤ、ゴム)	11	5	4	20
2 ペダルまたはプザー	1	17	13	31
3 リフレクタまたは尾灯	0	1	7	8
4 フレーム・前ホーク	0	0	9	9
5 ハンドル	3	0	5	8
6 ヘダル(左・右、ヘダル軸、ネジ)	0	0	0	0
7 車輪(前・後タイヤ含む)	0	0	3	3
8 チェーン	0	1	5	6
9 ライト(ダイナモ、コード、電球)	0	2	1	3
10 サドル	0	0	0	0
11 錠	0	1	1	2
その他	1	0	0	1
左の脱落防止 左	1	0	0	1
スタンド	0	5	5	10
かごのゆるみなど	0	4	0	4
ステッカーなし(規定外車)	0	0	5	5

五月十日(水)に、安全委員会恒例の自転車点検を行いました。校庭に、学年別に並べられた自転車一台一台、町内の自転車店の方にていねいに点検して頂きました。その結果、故障個所の見つかった物には絵符をつけ、修理をお願いしましたが、現在の学年も100%に近い修理状況です。今後は、交通ルールを守るように声かけ運動を進めたいと思います。皆様御協力下さい。



**安全委員会**  
自転車点検を実施して  
安全委員長 森島みどり



梅雨の晴れ間に恵まれた六月二十四日、ハーブ寄せ植え栽培の講習会を開催。三十三名の参加で大変好評を得る事ができた事をうれしく思っています。レモングラス・マジヨラムなど、四種類のハーブを選び、栽培ポットへ。育て方から、その活用方法の説明を受けました。ハーブは、料理に、お茶に、と活用の幅は広く、これからの楽しみ。家庭の食卓に登場するのも近々。会話ははずむ、楽しい食事になればと思います。緑を育てることは、生活にうるおいややすらぎを与えてくれます。そして、楽しく美味な食事。あなたも、ハーブを育ててみませんか。

**母親委員会**  
ハーブ寄せ植え栽培  
母親委員長 三輪しのぶ

『心豊かでたくましく生きる子どもの育成を図るPTA』のローガンの下、リサイクル活動を通して環境問題に取り組む神戸小学校、地域の方々と共に学び活動する結小学校及び仁木小学校(文章提案)の発表を聞きました。講演会では、森先生のお話の中で、上親・中親・下親の言葉が心に残りました。また、辛い今をあと一歩踏み出す事で幸せになると励まされました。この研究大会で得た事を小さな事から実践していきたい。



**郡PTA研究大会**  
PTA会長 大橋 直人  
梅雨晴れに恵まれ、安八郡PTA連合会研究大会が輪之内町文化会館にて行われました。渡辺町長をはじめとする来賓の方々を迎え、総勢五百余名の参加を頂き盛大に行う事が出来たのは、会員の皆様の御協力の御蔭と感謝しております。ありがとうございました。



抹茶の新芽は、日光を少し遮ることで、葉緑素をたくさん作る事ができ、その結果緑の濃い葉になると聞き、日光をたくさんあびるほど良い葉ができると思っていた私には、意外でした。そして、何もかもが豊富な時代に少し「ハングリ」な部分があった方が、それを得る為に一生懸命に頑張るのかもしれない。それは子どもにも大人にも当てはまると思えました。

**成人委員会**  
研修視察に参加して  
成人委員長 松居 清子

**最近の若者は……**  
教頭 西松 敏夫  
私たちが思いもしないことが、生徒の中で流行っています。俗にいう「腰パン」ですね。いつの世も新しい動きを作り出すのは若者たちですが、パンツが半分見える姿にはうーんと唸ってしまいます。年をとったのでしうね。

最近学校で気になるのは携帯電話です。様々な事情で携帯電話を持たせられる家庭も多いと思います。しかし、使い方を間違えると親の知らないところでもんでもないことが起きてしまいます。携帯を与えるか与えないかの議論は後にしても、携帯を持つことで予想される問題を家庭で話し合い、親子できちんとした約束がなされなければならぬと思えます。子どもに任せる部分と任せられない部分を親は持つべきではないでしょうか。学校では持つて来ないよう話していますのでご協力よろしくお願います。

